

講演会「貝輪の考古学」

貝殻は、そのかたち、色、艶、質感が古来より多くの人々を魅了し、装身具の素材として使われてきました。秋田県能代市に所在する柏子所貝塚から出土した貝輪もその一つです。

令和6年度企画展「秋田の宝 県指定文化財展」では柏子所貝塚の県史跡指定70周年を記念して、県指定有形文化財である同貝塚出土貝輪を展示するとともに、貝製品研究の第一線で活躍の研究者を迎え、講演会を開催いたします。講師の25年におよぶ貝輪研究の集大成として、ベンケイガイ製貝輪とオオツタノハ製貝輪を中心に、縄文から古墳時代へ脈々と続く貝輪文化を語ります。

講師 忍澤 成視氏

会場 秋田県立博物館

日時 2025年 3月16日(日)

要予約
定員
200名

受付(1階講堂) ▶▶▶ 午前 9:30~

講演(1階講堂) ▶▶▶ 午前 10:00~11:30

フロアレクチャー(2階企画展示室)

▶▶▶ 午前 11:40~12:00

イベント「貝輪作り体験」

秋田の浜辺で集めたベンケイガイという貝を使って腕輪を作る体験会。忍澤成視氏が講師を務めます。ご予約のない方も見学することができます。

日時 2025年 3月16日(日)

午後 1:00~3:00

要予約
定員
30名

会場 秋田県立博物館 1階学習室

対象 小学生以上(小学生は要保護者同伴)



【写真】(上)千葉県鴨川市前原海岸におけるベンケイガイ打ち上げ状況
(下)伊豆諸島御蔵島におけるオオツタノハ捕獲の瞬間

▼ 予約方法

講演会・貝輪作り体験はそれぞれ予約が必要です。

当館総合案内・電話・FAX・Eメールにて受け付けます。お申し込みの際、参加される方のお名前、ご年齢(貝輪作り体験のみ)、電話番号、参加希望のイベント名をお知らせください。

参加費
無料

【予約受付開始】

2月7日(金) 9:30~

※先着順。定員になり次第締め切り

【予約申込先】電話 : 018-873-4121

FAX : 018-873-4123

E-mail : info@akihaku.jp



講演会・イベント講師紹介

おし ざわ なる み
忍澤 成視氏

千葉市教育委員会 埋蔵文化財センター 主任研究員
東京大学 大気海洋研究所 特任研究員
早稲田大学 文学学術院 非常勤講師
一般社団法人 日本考古学協会 理事

1962年、千葉県船橋市生まれ。早稲田大学大学院文学研究科 史学・考古学専攻修士課程修了。博士(文学、早稲田大学)。日本考古学、おもに生物学的視点から貝を素材とした装飾品類を研究。著書に『房総の縄文大貝塚 西広貝塚』(シリーズ「遺跡を学ぶ」80、新泉社)、『貝の考古学』(ものが語る歴史22、同成社)、『貝輪の考古学』(新泉社)などがある。初めてのテレビ出演となったNHK-BSP「英雄たちの選択・海の縄文人」は大好評を博し、放送終了後、開館間もない市原歴史博物館には貝輪作り体験を目的で訪れた来館者で活況を呈した。

